



## ロボコン全国大会の結果

1月20日(日)に開催された、創造アイデアロボットコンテスト全国大会において、本校から計測・制御部門で出場した『イーグル KDR(村井洸希・井川大暉・橋木竣也)』が【日本産業技術教育学会長賞】をいただきました。並みいる強豪校の中であって、大健闘です。惜しくも部門の1位とはなりませんでしたが、賞をいただいたことで子ども達の日頃の努力が報われた気持ちです。「ロボコンの奥浦、奥浦と言えばロボコン」と言われるほど、これまでの卒業生も輝かしい成績を残してきました。本年度で最後になるのは大変残念ですが、3人が有終の美を飾ってくれました。2月25日の閉校記念式典会場にはこれまでのロボットや賞状をいくつか掲示する予定です。



## 福江中で統合に向けた道徳授業

2月2日(月)に1・2年生が福江中学校で道徳の授業に参加してきました。4月から、本校と同じく統合することになっている崎山中学校と3校合同授業です。福江中学校の1・2年生は1クラス40名ほどで、普通教室には入れなかったため、音楽室や会議室などで行われました。普通教室でなかったこと、大勢の生徒がいたことに少し驚いていた様子でしたが、1年生は班ごとの話し合いに自分の意見を発表したり、他の班の意見を聞いたりしていました。2年生は、いつもより10人ほどの生徒が部活動の遠征で不在となっていました。それでも2年生のいつもの人数(5人)と比べて、8倍ほどの人数に、緊張が見えました。2年生はいつも5人の授業でゆっくりとしたペースで授業が行われていますが、福江中学校の授業はペースが速く、慣れるのに少し時間がかかりそうだと思います。来年は受験を控えているので、2年生は授業が心配ですが、合同授業をしてこのことがわかって良かったと思いました。残り、1ヶ月ほ

どしかありませんが、子ども達には4月から十分に自覚を持って頑張ってもらいたいと思います。



2年生は一番後ろの席でしたが、列が長すぎて先生がとても遠かったです!↑※音楽室にて



1年生は生徒数が全部で50名ほどになっていて、密度が高かったです。(ぎゅうぎゅうです)↑※会議室にて

福江中学校では、4月に体育大会があるため、3月には体育の授業で福中ソーランの練習があります。福中では毎年3年生が、体育大会でソーランを踊ります。また、1・2年生は10月にある福江まつりで部活動ごとにソーランを踊ることがあります。そこで、福江中学校の先生に奥浦中学校まで来ていただき、1・2年生とも練習をすることになりました。簡単なことではありませんが、新3年生は、統合を前に、すでに体育大会の練習が始まっていると言えます。ソーランの練習で学級がひとつにまとまったり、福江中の生徒でも、これまであまりよく知らなかった人と仲良くなれたりするので、とても重要な活動になります。これをきっかけに、福江中に早くなじめると嬉しいです。

※福江中学校体育大会は令和6年4月28日(日)開催予定です。